

かまだの子

令和7年(2025年)7月18日
松本市立鎌田小学校
学校だより 7・8月号

まもなく**1学期**が終わります

来週はいよいよ1学期の終業式を迎えます。学校でのさまざまな行事や日常生活を通して、子どもたちが多くの経験を積み、成長してきた姿を振り返ると、とても感慨深い思いになります。

4月の始業式や入学式では、新しい出会いや環境に胸をふくらませる子どもたちの笑顔が印象的でした。5月には運動会・体育参観に向けて練習を重ね、本番の2日間では、保護者や全校の仲間に向けてその成果を発表しました。友だちが力いっぱい頑張る姿に声をあげて応援するなど、互いの努力を認め合う貴重な機会となりました。

6月からは、学年ごとにさまざまな学びの活動が行われました。1・2年生は地域探検を通して、学校周辺の魅力を発見したり、地域の歴史に触れたりしました。生き物を見つけたり捕まえたりする中で、学びをさらに広げる様子が見られました。3年生は松本城や信州ビバレッジの工場見学を通して、文化財への理解や、物が作られ流通していく様子を学びました。4年生は浄水場やクリーンセンターの見学を通して、水がきれいになる過程や、家庭・学校から出されるごみの処理の様子について学ぶことができました。3・4年生とともに、そこで働く方々の仕事にふれる機会にもなりました。5年生は高遠での宿泊学習に取り組み、野外炊飯・フォークダンス・オリエンテーリング・マイ箸作りなど、学校ではなかなか体験できない活動を通して、自然の中での生活を楽しみながら友情を深め、協力の大切さを学びました。6年生は最高学年として、様々なことに挑戦しました。児童会や地区児童会では、自ら企画・発信し、積極的に活動してくれました。休み時間を使って準備や計画を進め、堂々と会を進行する姿はとても頼もしく感じました。なかよし・ひまわり学級では、和太鼓、畑での栽培、ポットで育てた花や手作りケーキの販売活動などに取り組み、継続して努力することや、工夫して考えることの大切さを感じることができました。

こうして振り返ると、子どもたちは1学期を通じて多くのことを学び、心身ともに大きく成長してきたことが感じられます。7月の参観日には、多くの保護者の皆さまにご来校いただきました。参観後の学級懇談会や茶話会、親子レクなどを通して、保護者の皆さま同士が顔を合わせる良い機会にもなったことと思います。

7月24日(木)から8月20日(水)までの28日間、夏休みに入ります。配布した「夏休みのきまり」をご家庭で再度ご確認ください。生活リズムを崩さないよう心がけたり、交通ルールを守ったりしながら、健康と安全に留意して充実した夏休みをお過ごしください。また、この時期だからこそできるチャレンジや体験にも積極的に取り組んでほしいと思います。そして、夏休み明けには、子どもたち一人一人の元気な笑顔に再び会えるのを楽しみにしています。



音楽集会を実施「校歌の歌詞の意味」

数年ぶりに、朝の活動の時間に、全校児童が体育館に集まって音楽集会を行いました。音楽集会では、校歌を歌う際に込められた思いを改めて考えました。校歌の1番には、「すごく古くから雪が輝いている乗鞍岳や槍ヶ岳」の美しい自然や、「勉強が厳しい・大変だと感じる」ことがあっても、先生や友達と励まし合いながら頑張ろう」という思いが込められていることが分かりました。これからも、その歌詞の意味を大切にしながら、情景や気持ちを思い浮かべて、心を込めて校歌を歌っていきましょう。



読み聞かせボランティアのみなさんによる読み聞かせ

7月には、読み聞かせボランティアのみなさんに、各クラスで読み聞かせをしていただきました。読み聞かせは、子どもたちが本に親しむ機会を増やすだけでなく、新しい言葉や表現を自然に学んだり、音読を通して言葉のリズムや使い方を感じ取ったりするなど、さまざまな効果があると言われています。また、普段自分では手に取らないような本との出会いを通して、物語の登場人物や出来事に共感し、感受性や想像力を育むことも期待されます。さらに、地域の読み聞かせボランティアの方々とのふれあうことは、子どもたちにとって地域の方とのつながりを感じる大切な機会にもなっています。こうした読み聞かせの時間は、子どもたちにとって多くの学びと気づきが得られる貴重なひとときです。ご協力くださったボランティアの皆様には、心より感謝申し上げます。



メディアリテラシー講座の実施「決めるのは自分」

6年生を対象に、外部から講師の先生をお招きし、デジタル機器との付き合い方についてお話しいただきました。講師の先生は、「『必ずこうしなさい』とはいいません。どうしていくかを決めるのは自分自身です」と、繰り返し子どもたちに語りかけてくださいました。

間もなく夏休みです。お子さんによっては、デジタル機器に触れる機会が普段より増えるご家庭もあるのではないのでしょうか。講話の内容について一部紹介します。ご家庭でも話題にしていいただければと思います。



○ながら勉強（音楽を聴きながら問題集を解く、スマホの通知が来るたびに手を止める、YouTubeを“BGM”代わりに流しながら暗記する、お菓子を食べながら学習するなど）のデメリット ・人間の脳はマルチタスク（複数のことを同時に行うこと）ができない。タスクを切り替えるたびに、注意が離れたところに何度も戻らなければならない。 ・情報が一時的に脳に入っても、それが長期記憶に変換されにくい。 →脳が効率よく働くためには、1つのことに集中することが必要	
○ゲーム障害（こんなことはありませんか、ゲーム障害のはじまりかも…） ①ゲームをする時間がかかり長くなった ②夜中までゲームを続けてしまう ③朝起きられない ④いつもゲームのことを気にしている ⑤他のことに興味がない ⑥ゲームのことを注意されるとイライラする ⑦使用時間や内容などについてうそをつく ⑧ゲームへの課金が多くなった	
○SNS 利用 ・ネットは仮想空間ではなく現実です。ディスプレイの向こうには心のある人間がいます。 ・顔が見えていないので、傷つけたこともわかりません。送った言葉が凶器になることもあります。 ・ネットにあげた情報は、半永久的に残ります。	
○ネットの世界より、リアルの世界を ・コミュニケーションを大切に、会話の時は「Face to Face」 ・ネットに替わる時間をつくる（読書、家事の手伝い、散歩、ショッピング、外で遊ぶ、物づくり、絵、音楽、ボードゲームなど）	

お知らせ・お願い

○学校サポート教員 松田真理先生の異動について

専科の欠員補充として、4月21日より本校にて学校サポート教員としてご勤務いただいていた松田真理先生は、一学期いっぱい鎌田小学校での勤務を終了され、2学期からは寿小学校での勤務となります。松田先生には、6年生および5年2組の社会科を担当していただきました。

本来であれば専科教員を配置すべきところですが、残念ながら代替教員が見つかっておりません。引き続き代替教員を探しておりますが、見つかるまでの間は現職員で対応させていただきます。そのため、2学期からの授業については追ってご連絡いたします。また、専科教員が確保でき次第、改めてお知らせいたします。

ご心配をおかけし申し訳ありませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

鎌田小学校長 山崎 啓

○学校閉庁期間の緊急時の連絡先

学校閉庁期間（7月25日、8月11日～16日）は、学校職員が不在となります。緊急時は、以下の連絡先をお願いします。

- ◆平日 8:30～17:15 （学校教育課）0263-33-4397
- 17:15～ 8:30 （市役所宿直）0263-34-3000
- ◆休日 （市役所宿直）0263-34-3000

○夏休み期間の図書館開館について

7月29日（火）と31日（木）の2日間、8時45分から11時までの間、鎌田小学校の図書館を開館します。ご都合がございましたら、ぜひ、ご利用ください。

○夏休みも引き続き、交通事故防止を

夏休みを前に、今一度交通安全についてお子さんと一緒にご確認ください。

- ・横断歩道でも、左右の安全確認を必ず行う。
- ・路上で遊ばない。歩道と車道の境目の縁石の上を歩かない。
- ・交通マナーを守る。特に、飛び出しは絶対にしない。
- ・自転車は、安全点検をした上でヘルメットを着用して安全に乗る。

○水難事故の防止を

- ・河川等の水難事故防止に向けて、ライフジャケット着用等のご検討をお願いします。
- ・海での水難事故防止に向けて、安全対策のご確認（次ページ参照）をお願いします。

ウォーターセーフティガイドとは



以下の8つのマリンスポーツについて事故防止のための情報を取りまとめた総合安全情報Webサイトです。

- モーターボート
- 水上オートバイ
- 遊泳
- スノーケリング
- カヌー
- スタンドアップパドルボード
- ミニボート
- 釣り

16歳未満の事故者が多い「遊泳」について掲載内容の一部を紹介します。

詳しくは右の二次元コードからウォーターセーフティガイドをご覧ください。



【二次元コード】

海で遊ぶときの注意

海はプールと違って、泳ぎが得意な方でも波や潮の流れにより溺れてしまうことがあります。海水浴は、遊泳区域が旗やロープで示されており、ライフセーバーや監視員が居る開設された海水浴場で泳ぎましょう。

天気予報や自身の体調を確認するとともに、ライフジャケットや防水バック入り携帯電話などを持っていくましょう。



離岸流について

沖に向かって発生する強い流れに注意しましょう。離岸流はとても強い流れのため、一旦この流れに巻き込まれてしまうと、気がつかないうちに沖まで流されてしまい大変危険です。

沖に流された場合は、落ち着いて海岸と平行に泳いで離岸流から脱出しましょう。



子どもから離れない

子どもは大人に比べ危険に対する判断ができません。思いがけず小さな波でも足をすくわれ、溺れることがありますので、保護者の方は、常に子どもから離れないようにしましょう。また、万が一に備えライフジャケットを着用させましょう。

水辺に子どものみでいるのを見かけたら、大人が注意するようにしましょう。

波打ち際でも、子どもが波にさらわれ沖に流される事故が発生しています。海に入っていないなくても油断は禁物です。



7月下旬の予定

- 23日(水) … 1学期終業式のため
3時間授業(給食なし)
- 24日(木) … 夏期休業(～8/20)
学校保健委員会
- 25日(金) … 学校閉庁日
- 28日(月) … 支援級保護者懇談会(～7/30)
- 31日(木) … 給食費振替日



8月の予定

- 11日(月)～16日(土) 学校閉庁日
- 12日(月) … 学年費振替日
- 21日(木) … 2学期始業式
4時間授業(給食あり)
- 26日(火) … 児童会
- 27日(水) … なかよし太鼓②、PTA理事会④
- 29日(金) … 子どものための音楽会(6年)

